


**中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（口）③**

(申請先)

横浜市 長

令和 年 月 日

(申請者)

住所

名称

代表者

私は、表に記載する業を営んでいるが、以下のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)


※最近1年間で最も売上高が大きい指定業種を左上の太枠に記載。

<b>(1) 指定業種に係る原油等の仕入単価の上昇（注2）</b> $E/e \times 100 - 100$		上昇率	%
E：原油等の最近1か月間における平均仕入単価		E：	円
e：Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価		e：	円
<b>(2) 指定業種に係る原油等の仕入価格が企業全体の売上原価に占める割合（注2）</b> $S/C \times 100$		依存率	%
C：申込時点における最新の企業全体の売上原価		C：	千円
S：Cの売上原価に対応する指定業種に係る原油等の仕入価格		S：	千円
<b>(3) 製品等価格への転嫁状況（注3）</b> $A/B - a/b$	<b>指定業種</b>		<b>企業全体</b>
	P1：		P2：
A：申込時点における最近3か月間の原油等の仕入価格	A1：	千円	
a：Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入価格	a1：	千円	
B：申込時点における最近3か月間の売上高	B1：	千円	B2： 千円
b：Bの期間に対応する前年3か月間の売上高	b1：	千円	b2： 千円

(注1) 本様式は、指定業種に係る原油等の仕入価格の上昇等を指定業種及び企業全体の製品等の価格に転嫁できていないことによって認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率及び依存率が20%以上となっていること。

(注3) P1 > 0、P2 > 0となっていること。

経金第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

横浜市 長 山 中 竹 春

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。